

## 平成17年度 佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第4回例会開催!

### 【概要】

12月7日、佐賀市のはがくれ荘で、佐賀県情報化戦略セミナー・九州ベンチャー企業合同商談会(佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第4回例会)を開催しました。

今回は九州7県のベンチャー企業を招いた初めての合同商談会ということで、会員・準会員61社に加えて県外の企業24社、一般参加の県内企業11社を加え計96社が参加しました。また、参加人数は2人以上で参加された企業も多く支援者を含めて約150人の参加者がありました。

セミナーは、中小企業の経営者・管理者、情報化支援機関の担当者の方々を対象に身近な事例をテーマに情報化に対する幅広い見知の習得と意識の向上を図ることを目的に、IT経営応援隊・九州地域ブロック連絡会の主催で実施しました。



### 【セミナー】

中小企業におけるIT活用による経営革新をテーマにIT活用事例として3社が発表されました。

内容は、ITを活用して経営の活性化に成功した事例でどのようなきっかけでIT導入を決断し、どのような手順でITを活用した経営改革や業務改善を実現されたかについて、実践に基づいて説明されました。

参加者は時折メモをとりながら発表者の話に熱心に耳を傾けていました。

なお、発表者は次の通りです。文化印刷(株)(福岡県北九州市)、(株)旭屋(長崎県時津町)、本坊酒造(株)(鹿児島県鹿児島市)

### 【合同商談会】

各県別に七つのテーブルに分かれ代表企業が「廃食用油の軽油代替燃料化装置について」(株)南光(鹿児島県)、「環境測定検査処理システム「イプロス」の開発及びASP方式の販売」(株)エイビス(大分県)など九州各県15社の独自の技術やサービスが紹介されました。参加者はそれぞれ興味があるテーブルに移動し、そこで活発な意見交換が行



われました。

佐賀県の発表企業及びテーマ

「光触媒の事業展開について」(株)ティオテクノ

「新電子透かし技術の応用について」(株)サインズ



### 【 交流会 】

交流会は、遠く鹿児島から参加された(株)柳生防水技研社長柳生良治氏の乾杯で始まりました。

会場では、合同商談会を踏まえて意見交換やお互いの事業を話し合う光景がみられ、県境を越えた事業連携や共同開発の可能性を模索するため親交を深めるグループなど和やかな雰囲気の中で行われました。

今回の商談会を機に、九州各県企業間の交流・連携がますます活発になるよう願いを込め、(有)アイネットの代表取締役 諫山正紀氏の3本締めで閉会しました。